

『支え愛連絡会』の開催について（お願い）

自治会内で心配な方について、その見守り状況や見守る中での心配なことなどを意見交換します。新たに心配なことや他に見守りが必要な方がいる場合は、その対応について意見交換をし、必要な場合は、地域包括支援センターや社会福祉協議会が関わり、その支援策を一緒に検討します。

地域の中での見守りの体制を充実するとともに、見守り活動をしている方のバックアップのためにも、連絡会の開催についてご検討をお願いします。

●地域で見守り情報の共有をする

活動参加者同士の情報交換の場です。様々な地域の問題も含めて、気軽に話し合える場にします。

自治会長さん、民生委員さん、愛の輪協力員さん、福祉推進員さんなど、日頃見守りの活動をしている方が集まるとよい情報交換ができます。

●専門機関と見守り情報の共有をする

地域の中で解決できないことなど、必要があれば、地域包括支援センターなどの福祉関係機関が関わり、個別の問題について一緒に考えていきます。

事例：みどり2区

ささえ愛連絡会

*年間 2～3回開催

1. 愛の輪協力員さんから見守り活動で気づいたことを報告します。
2. 自治会長さんや民生委員さん、福祉推進員さんを交え活動で困っていることなどを話し合います。
3. 愛の輪協力員の設置のない方でも、他に心配な方があれば、情報交換します。
4. 福祉サービス等へのつながりが必要な場合や、個別対応が必要な場合は、参加している地域包括支援センターや社会福祉協議会が福祉関係機関と連携しながら必要な対応をします。

